

令和2年4月6日

宮城大学 学生の皆さんへ

外出自粛のお願い

宮城大学理事長兼学長
川上伸昭

新型コロナウイルス感染症の蔓延は世界的規模で拡大をしてきていて、宮城県においても、3月終わりから感染確定者の数が急増してきています。特に、本県で確認される感染者の特徴は比較的若年の人が多いということです。このような状況を受けて、4月3日に宮城県と仙台市より、当面の間の不要不急の外出自粛要請とあわせて、特に若者に対する外出抑制の強い声明が出されました。新型コロナウイルス感染症の宮城県・仙台市における感染のフェイズが大きく変わってきています。

本学は、新学期の開始に向けて3月下旬より学生の皆さんに行動制限と体調管理を求めてきましたが、現状では新学期の開始を予定どおりに行うことは避けざるを得ず、開始を後らせるとともに、遠隔講義の導入を図ることとしてその準備を進めています。

本学の教育は、実学、実践を重視しているために、教員によるきめ細かな指導が必要と考えることから、本学では感染の状況を見極めながら逐次、可能な方策について検討をしてまいりました。このため、事態の変更に応じて、対応を変えていくこととなり、その連絡が遅くなっている面にご理解をいただきたいと思います。今後も、事態の推移に応じて各学生に対して適時に連絡をしていきたいと思いますので、各学生においては、メールやウェブサイトにご注意を払っていただきます。

学期の開始の遅れに戸惑いを持たれるかもしれませんが、**感染拡大を防ぐため、また皆さん自身の身の安全を確保するためにも原則外出しないよう切にお願いします。**